

おおくま

3km圏内一時立入りを強く要望



8月5日「東日本大震災、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故に関する要望書」を、細野豪志内閣府特命担当大臣に手渡す石田忠文議長

災害復興対策特別委員会

災害復興対策特別委員会を3回（6／17，6／23，7／13）開催し、町民の方々から懇談会等で出された要望・意見を受け、以下の要望書にまとめ、8月5日に大熊町議会として、内閣総理大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、総務大臣、農林水産大臣、災害復興担当大臣、原子力災害担当大臣、民主党震災対策本部に強く要望した。

要望書

- 1 原子力災害に伴う損害賠償については、事業者はもとより国が全責任を持って対応すること、また長期的な視野に立って、起こりうる被害についても最後まで充分、且つ確実に賠償等がなされる枠組みを早急に確立すること。（詳細7項目略）
- 2 福島県外における民間賃貸借上げの取り扱いについて、今だ東北6県を含めた一部の県での適用にとどまっているため、早急に全都道府県で適用されるよう、国から強く働き掛けること。
- 3 現在実施されている一時立ち入りの継続実施（2回目）を検討すること。さらに、3km圏内に居住している住民は一時立入りを強く希求しており、その切実な心情をよく理解したうえ、早急に実現させること。
- 4 国の責任において早急に土壌等汚染調査、分析をし、帰宅のための方策を早急に確立すること。
- 5 災害、復興対策にかかる自治体経費、運営費について、特別交付金等で長期にわたり財政支援を講ずること。

一般会計予算に1億4180万円を追加

第2回
定例会

総額86億1415万円に

主な支出

(単位万円)

役場機能復旧費	1, 844	パソコンや事務作業が円滑化の整備
災害弔慰金	2億3, 250	震災により死傷された親族の方への弔慰金
被災避難者見舞金	4億2, 520	被災された方々への大熊町からの見舞金
小中学校整備費用	4, 828	給食準備費用や事務用品
災害復旧費	4億1, 590	屋根の応急修理や大熊町のインフラ調査費用

第2回定例会が6月22日と23日の2日間で開催され、一般会計補正予算、特別会計補正予算3件、専決処分2件、条例制定1件、条例の一部改正2件の9議案と議員発議1件を審議しました。全議案とも全会一致で可決しました。

議員報酬カット決定

東日本大震災と原子力発電所事故で、熊町の財政収入が減少し、議員報酬削減の要請が強い。6月17日の議会では、議員報酬削減の案が全会一致で可決された。

質疑あれこれ

問 町単独で2億3千万の義援金を集める。町民の負担はどのくらいか。
答 今回の予算は町民の負担を減らすことに重点を置いている。町民の負担は、町民の負担を減らすことに重点を置いている。

問 一般会計補正予算の執行状況はどうか。
答 一般会計補正予算の執行状況は、概ね進捗している。執行率は約8割である。

屋根応急処置契約決定

事業費	1億1, 849万2, 500円
工期	平成23年9月30日まで
工事内容	屋根点検 750戸 シート養生 500戸
入札方法	随意見積入札
指名業者	株式会社 熊谷組東北支店
施工方法	ブルーシート、ビニールシートによる破損箇所覆い工事

第4回臨時会

6月27日第4回臨時会が開催され、震災に備えるための崩壊した家屋の屋根等の点検・簡易養生措置のための請負契約を審議し全会一致で承認しました。

問 不幸にして犠牲になられた方々の合同慰霊祭の内容と時期はどうか。
答 合同慰霊祭は、7月中に実施したい。

始まった屋根養生 確実に一棟ずつ



町政一般質問

石田洋一 議員

問 ⑤ 復興ビジョンについて
 答 ⑤ 復興ビジョンについて、先決である。大熊町の復興・発展を念頭に置きながら、構想や計画を検討している。

問 ④ 熊野の改善、拡充について
 答 ④ 熊野の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ③ 給食の改善、拡充について
 答 ③ 給食の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ② 幼稚園の一日保育はできないか。
 答 ② 幼稚園の一日保育はできない。熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政
 答 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政

武内弘 議員

問 ⑤ 復興ビジョンについて
 答 ⑤ 復興ビジョンについて、先決である。大熊町の復興・発展を念頭に置きながら、構想や計画を検討している。

問 ④ 熊野の改善、拡充について
 答 ④ 熊野の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ③ 給食の改善、拡充について
 答 ③ 給食の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ② 幼稚園の一日保育はできないか。
 答 ② 幼稚園の一日保育はできない。熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政
 答 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政

問 ⑤ 復興ビジョンについて
 答 ⑤ 復興ビジョンについて、先決である。大熊町の復興・発展を念頭に置きながら、構想や計画を検討している。

問 ④ 熊野の改善、拡充について
 答 ④ 熊野の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ③ 給食の改善、拡充について
 答 ③ 給食の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ② 幼稚園の一日保育はできないか。
 答 ② 幼稚園の一日保育はできない。熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政
 答 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政

町長 仮設住宅

問 ⑤ 復興ビジョンについて
 答 ⑤ 復興ビジョンについて、先決である。大熊町の復興・発展を念頭に置きながら、構想や計画を検討している。

問 ④ 熊野の改善、拡充について
 答 ④ 熊野の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ③ 給食の改善、拡充について
 答 ③ 給食の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ② 幼稚園の一日保育はできないか。
 答 ② 幼稚園の一日保育はできない。熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政
 答 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政

町長 仮設住宅

問 ⑤ 復興ビジョンについて
 答 ⑤ 復興ビジョンについて、先決である。大熊町の復興・発展を念頭に置きながら、構想や計画を検討している。

問 ④ 熊野の改善、拡充について
 答 ④ 熊野の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ③ 給食の改善、拡充について
 答 ③ 給食の改善、拡充については、熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ② 幼稚園の一日保育はできないか。
 答 ② 幼稚園の一日保育はできない。熊野町両小学校の統合を考慮しているのか。

問 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政
 答 ① 安全神話にどっぷりつかって、東京電力と歴史政

議会活動一覧

平成23年8月31日まで

議会活動

- 6/10 福島県原発事故被災市町村議会協議会
- 6/14 「つながっぺ！おおくま」開所式
- 6/14 議会運営委員会
- 6/17 災害復興対策特別委員会
- 6/17 議会議員全員協議会
- 6/20 県町村議会議長会特別決議要望活動
- 6/22 第2回大熊町議会定例会
- 6/22 議会議員全員協議会
- 6/23 第2回大熊町議会定例会
- 6/27 第4回臨時議会
- 6/27 災害復興対策特別委員会
- 6/28 各旅館、ホテル等訪問
- 6/29 各旅館、ホテル等訪問
- 6/30 各旅館、ホテル等訪問
- 6/30 大熊町議会、会津若松市議会情報交換会
- 7/14 災害復興対策特別委員会
- 7/21 所在4町協議会総会（郡山市）
- 7/24 慰霊祭（大熊町）
- 7/29 双葉地方電源地域政策協議会（福島市）
- 8/3 双葉地方町村議会議長会
政府要望活動（東京都）
- 8/5 国会要望活動（東京都）
- 8/9 東電福島第1原発事故被災市町村議会
総決起大会
- 8/20 災害復興対策特別委員会
- 8/26 双葉地方町村議会議長会県要望活動
- 8/31 全国原子力発電所所在市町村議長会

議員によるボランティア活動

行方不明者捜索

5/19	5/20	5/27
5/28	5/31	6/1
6/5		

7日間 10人

一時帰宅随行

6/4	6/5	6/6
6/9	6/11	6/12
6/21	6/25	6/26

9日間 17人

7/1	7/2	7/9
7/10	7/16	7/17
7/20	7/24	7/25
7/26		

10日間 20人

8/2	8/3	8/4
8/9	8/10	

5日間 10人

車持出し随行

7/4	7/12	7/19
7/20	7/28	

5日間 8人

8/21	8/22	8/24
8/25	8/30	8/31

6日間 12名

延べ 42日間 77人

永年勤続表彰

町村議会議員として、以下の議員が、永年勤続表彰を受けました。
川井利治議員（27年）、石田洋一議員（15年）、石田忠文議員（11年）、武内弘議員（11年）、安田トヨ議員（11年）

編集後記

東日本大震災から半年が過ぎようとしています。我々議会としては、財政収入のない状況の中で、限られた予算の中での町政執行をこれからも精査して、町民の皆様が健康にそして夢を忘れずに生活をしてゆく支援を続けていきたいと考えております。今回の議会だより臨時2号では少ない紙面ではありますが、議会活動を少しでも理解いただけたらと願っております。今後は、少しずつでも以前の議会だよりに近づけるべく議会一丸となって精進していきます。

なお、第3回定例会は、9月26日から開催いたします。是非、傍聴においでください。

議会だより発行責任者 石田忠文